



チームの課題を職員みんなで考えよう！ 「研修内容アンケート」

無料

よくある施設様の課題



- ✓ トップダウンで研修内容を決めると、やらされ感が出る
- ✓ 「施設の課題」を職員一人ひとりに考えてほしい
- ✓ 日々の業務に追われて、意見を整理する時間がない

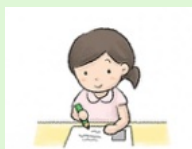
これらの課題は、「研修内容アンケート」で解決できます！



★ 3つの特長

- ボトムアップで研修内容を考えることができる
- 「チームの課題」を整理できる職員様向けアンケート用紙
- アンケート記入後、アンケート集計結果が届く(無料)

研修内容アンケートの活用方法



手順1. アンケート配布
全職員様にアンケートを行なっていただきます。



手順2. アンケート発送
記入済みのアンケート用紙を、弊社に郵送またはメール添付でお送りください。



手順3. アンケート集計結果
メールまたは郵送でお届けします。職員様にアンケート集計結果を配布してください。

研修内容アンケート



以下の質問に対して、現場で感じている課題についてお聞かせください。皆様のご意見を参考に、研修内容を作成いたします。現場の皆様の想いを反映した、より実践的で有意義な研修を企画したいと考えております。よろしくお願いいたします。

Q1、所属している施設名、勤務年数

施設名（ ） 、氏名（ ） 、勤務年数（ ） 年

Q2、職種は何ですか？※役職がある方は、役職名もご記入ください

- ☐ 介護職員 ☐ ケアマネジャー ☐ 看護師 ☐ 機能訓練指導員
☐ 生活相談員 ☐ 管理栄養士 ☐ セラピスト ☐ 歯科衛生士
☐ その他（ ）

※役職名（ ）

※介護職としての経験年数 約（ ） 年

Q3、現在のあなたの思いに近いものに○をつけてください。（複数回答可）

- ☐ 介護業務が作業化していると感じることがある。
☐ 利用者様と向き合うことを大切にする職場にしたい。
☐ 利用者様の夢を叶えるようなケアを目指したい。
- ☐ 自分のコミュニケーションスキルに自信がないと感じることがある。
☐ 自分の認知症ケアに自信が持てないことがある。認知症に対するより具体的なアプローチを学びたい。
☐ 自分はどのようにすると法人内で成長できるのか、道筋（キャリアパス）が見えるようにしてほしい。
- ☐ 職員同士の情報共有や申し送りが上手くいっていないと感じることがある。
☐ 上司から指示を受けることはあるが、何のためにその指示を行うのか明確に示してほしい。
☐ ケアの質が下がってきていると感じる。
☐ 多職種連携が上手くいっていないと感じることがある。
☐ 会議の中で意見が分かれた場合、発言の強い職員の意見に引っ張られることがある。
- ☐ 職員間で、介護未経験者や技能実習生に対する『教育スキル（OJTスキル）』にばらつきがあると感じる。
☐ 自分自身も、部下の育成方法（褒め方、伸ばし方）を学びたいと考えている。
☐ 自分自身も、チームメンバーをまとめる方法（話し合いの進め方、情報の共有方法、チームワークづくり）を学びたいと考えている。
- ☐ 看取りを経験したことのない職員や介護未経験者に対して、看取りについて説明するのが難しいと感じる。
☐ 看取り後の振り返りを行っているが、作業的になっており、深掘りできていない。
☐ 看取り後の振り返りを行っていない。



Q4、そのほか、研修に反映させてほしい内容、課題になっていることをご自由にご記入ください。スペースが足りない場合は、裏面もお使いください。

ご協力ありがとうございました。記入後は、本アンケート用紙を部署長に提出してください。

モチベー
ション

自分の課題に興味がある人

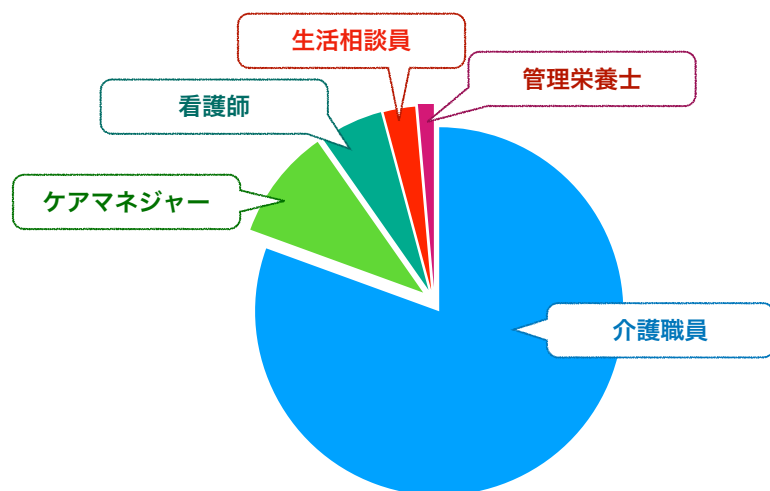
チームの課題に
興味がある人

**結果を踏まえて、
施設長や事務長が
育成の優先順位を決める**

教育スキルに興味のある人
＝次世代リーダーの候補者

「研修内容アンケート調査」の集計結果

特別養護老人ホームAAA



有効回答数 72名

介護職員	ケアマネジャー	看護師	機能訓練指導員	生活相談員	管理栄養士	セラピスト	歯科衛生士	その他
58	7	4	0	2	1	0	0	0

※その他(家事支援員)

① 介護の現状とチームとして目指したいもの

介護業務が作業化していると感じることがある。



ケアの質が下がってきていると感じる。



利用者様と向き合うことを大切にする職場にしたい。



利用者様の夢を叶えるようなケアを目指したい。



0 18 36 54 72

② キャリアパスと職員個人のスキル

自分はどのようにすると法人内で成長できるのか、道筋（キャリアパス）が見えるようにしてほしい。



コミュニケーションスキルに自信がないと感じることがある。



認知症ケアに自信が持てないことがある。認知症に対するより具体的なアプローチを学びたい。



0 18 36 54 72

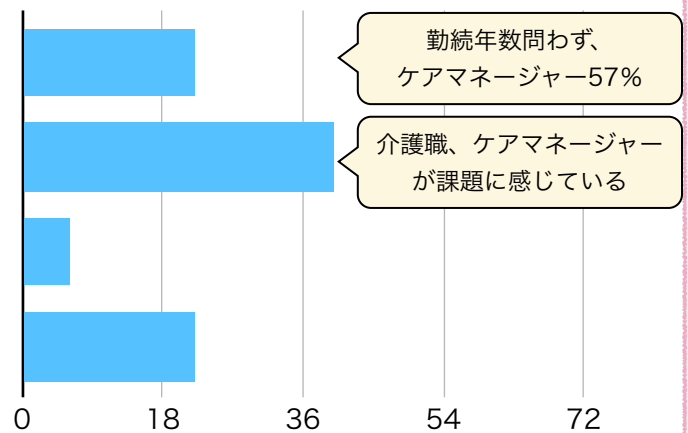
③ 職員同士や上司とのコミュニケーション

会議の中で意見が分かれた場合、発言の強い職員の意見に引っ張られることがある。

職員同士の情報共有や申し送りが上手くいっていないと感じることがある。

上司が指示をする際、何のためにその指示を行うのか明確に示してほしい。

多職種連携が上手くいっていないと感じることがある。



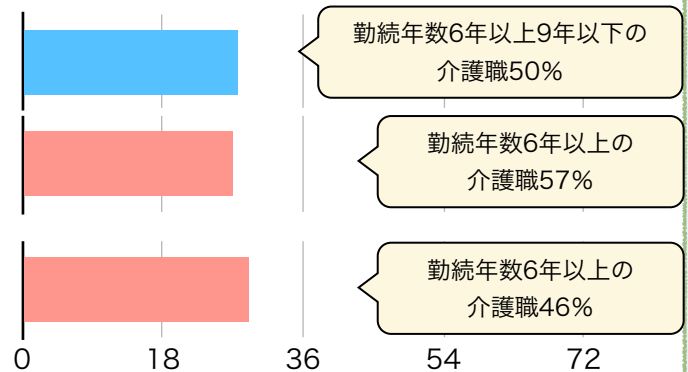
- ✓ 上司からの指示は明確であり、**職員同士の情報共有**や**多職種連携**に課題を感じている職員が多かったです。
- ✓ 特に情報共有については、介護職52%、看護職50%、ケアマネージャー86%が課題に感じています。

④ 職員教育について

職員によって介護未経験者、技能実習生などに対する『教育スキル』にバラつきがあると感じる。

新人育成の中で、人の褒め方や伸ばし方を知りたい。

自分自身も、チームメンバーをまとめる方法（話し合いの進め方、情報の共有方法、チームワークづくり）を学びたいと考えている



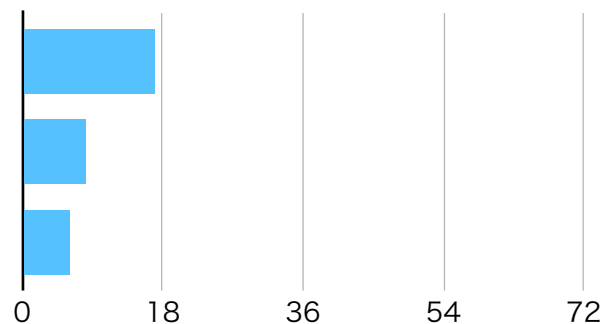
- ✓ 勤続年数6年以上の介護職員57%は新人育成を学びたいと思っており、勤続年数6年以上の介護職員46%はチームメンバーをまとめる方法学びたいと思っており、育成に課題を感じています。

⑤ 看取りケアについて

看取りを経験したことのない職員や介護未経験者に対して、看取りについて説明するのが難しいと感じる。

看取り後の振り返りを行っているが、作業的になっており、深掘りできていない。

看取り後の振り返りを行っていない。



- ✓ 看取りに関する教育について課題を感じている職員は、**勤続年数8年以上の介護職30%**です。
- ✓ 看取りの振り返りについては、**主に勤続年数10年以上の介護職**が課題に感じています。